

様式第一（第四十六条関係）

引取業者

登録の更新

登録

申請書

該当する方に○

更新の場合記入

※登録番号	第 20691000000 号
※登録年月日	○年○月○日

○ 年 ○ 月 ○ 日

申請年月日を記載

神 戸 市 長     あて

(郵便番号) 0 0 0 - 0 0 0 0

住 所

〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇

氏 名    〇〇株式会社

          代表取締役    〇〇    〇〇

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0 0

使用済自動車の再資源化等に関する法律第 43 条第 1 項の規定により, 必要な書類を添えて引取業者の登録（登録の更新）を申請します。

役員の氏名（業務を執行する社員，取締役，執行役又はこれらに準ずる者。法人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	役 職 名
(×× ××) 〇〇 〇〇	代表取締役

役員数が多い場合には『別添「役員等名簿」のとおり』と記載し、役員等名簿を添付。

法定代理人の氏名及び住所（未成年者である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	(×× ××) 〇〇 〇〇
住 所	(郵便番号) 0 0 0 - 0 0 0 0 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇 電話番号 0 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0 0

該当がある場合に記載

事業所の名称及び所在地	
名 称	〇〇株式会社    〇〇営業所
所在地	(郵便番号) 0 0 0 - 0 0 0 0 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇 電話番号 0 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0 0

事業場が2か所以上の場合には『別添「事業所名簿」のとおり』と記載し、事業所名簿を添付。

使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制	
(a) 使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する方法	(b) 使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーの構造に関し十分な知見を有する者が使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認できる体制を有しています。
該当する方に○	

- 備考 1 ※印の欄は，更新の場合に記入すること。
- 2 事業所が複数ある場合には，「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け，事業所ごとに記載すること。ただし，「使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制」の欄について，まとめて記載することも可能とする。
- 3 用紙の大きさは，日本工業規格 A4 とすること。

役 員 等 名 簿

(ふりがな)	役 職 名
氏 名	
×× ××	代表取締役
〇〇 〇〇	
×× ××	取締役
〇〇 〇〇	

法人でない場合，若しくは申請書の『役員の氏名』欄に記入済みの場合は記入不要です。  
役員（業務を執行する社員，取締役，執行役又はこれらに準ずる者）について記入してください。

事業所一覧表

事業所の名称	事業所所在地
	電話番号
〇〇株式会社 〇〇営業所	〒 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 神戸市〇〇町〇-〇-〇
	( 〇 〇 〇 ) 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇
〇〇株式会社 〇〇営業所	〒 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 神戸市〇〇町〇-〇-〇
	( 〇 〇 〇 ) 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇
	〒
	( ) -
	〒
	( ) -
	〒
	( ) -
	〒
	( ) -
	〒
	( ) -
	〒
	( ) -
	〒
	( ) -

申請書に記入した事業所の他に申請する事業所がある場合等に記入してください。  
神戸市内で申請する事業所について記入してください。

## 誓 約 書

○ 年 ○ 月 ○ 日

神 戸 市 長 あて

申請年月日を記載

(申請者)

住 所

○○県○○市○○町○-○-○

氏 名 ○○株式会社

代表取締役 ○○ ○○

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

該当する項目に○

{私  
当社、当社の社員}は、下記に掲げる「使用済自動車の再資源化等に関する法律」

{第 45 条  
第 56 条} 第 1 項第 1 号から第 7 号のいずれにも該当していません。

{引 取 業}

また、{フロン類回収業}の登録を受けた後は、法令等に従い適正かつ誠実に業務を遂行いたします。

なお、法令等に違反した場合は、いかなる処分を受けても異議ありません。

〔使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）第 45 条（第 56 条）第 1 項第 1 号から第 7 号〕

- 1 心身の故障によりその業務を適切に行うことができない者として主務省令で定める者又は破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 自動車リサイクル法、フロン類回収破壊法若しくは廃棄物処理法又はこれらの法律に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 2 年を経過しない者
- 3 第 51 条（第 58 条）第 1 項の規定により登録を取り消され、その処分のあった日から 2 年を経過しない者
- 4 引取業者（フロン類回収業者）で法人である者が、第 51 条（第 58 条）第 1 項の規定により登録を取り消された場合において、その処分のあった日前 30 日以内にその引取業者（フロン類回収業者）の役員であった者でその処分のあった日から 2 年を経過しないもの
- 5 第 51 条（第 58 条）第 1 項の規定により事業の停止を命じられ、その停止の期間が経過しない者
- 6 引取業（フロン類回収業）に関し成年者と同一の能力を有しない未成年者でその法定代理人が前各号のいずれかに該当するもの
- 7 法人でその役員のうちに第 1 号から第 5 号までのいずれかに該当する者があるもの

## 残存フロン類の確認方法

使用済自動車の再資源化等に関する法律第43条第1項第5号の規定に基づき、引き取った使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制として当該書類を事業所に備え、以下の方法により確認することとしています。

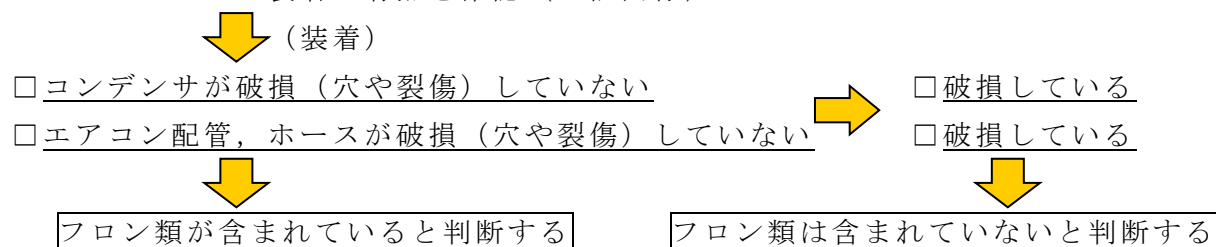
### ■ エアコンシステム装着の有無を確認

ボンネットを開け、エンジンルーム内にコンプレッサ等エアコンシステム部品の装着の有無を確認する。



### ■ 車両の前方部が事故等で破損している場合の確認

エアコンシステム装着の有無を確認（上記同様）



### ■ 必要に応じて、以下により確認

- ☐ 使用済自動車の引取り時に、使用者にカーエアコンの効きについて質問する。
- ☐ 実際にカーエアコンを作動させて、効き具合、コンプレッサの作動、サイトグラスがある場合冷媒の流れを確認する。

<エアコンシステム装着例>

